

施策評価シート（平成25年度実績評価）

◎ 施策の基本情報

総合計画中期プラン	政策No.	5-1	政策名	効率的・効果的な行政運営	政策の目指す姿	満足度の高い行政サービスを提供しています	施策主管課	秘書政策課	施策主管課長名	藤田 哲司	
	政策No.	4	施策名	行政評価の活用	施策の目指す姿	常に適切な施策が講じられています	関係課名				
	現状と課題 ・花巻市まちづくり総合計画に掲げる目標の達成に向けて、計画の実効性を高めるため、市民との協働を図りながら、最も有効な手段により施策を展開していく必要があります。 ・交通基盤の整備や情報化の進展、産業構造の変化などにより、市民の生活圏域が広域化しており、さまざまな課題を解決するには、本市の区域を超えた広域的な視点による行政運営が必要です。										

1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取り組み実績

(1)行政評価の効率的な運用	○事務事業評価(事後評価) H24年度に実施した事務事業(204事業)を事後評価 ○行政評価(プレ評価) 6施策について評価実施 (参考) ・しごと (1) 担い手の育成、(2) 技術力・経営力の向上 ・暮らし (1) 自然環境の保全、(2) 障がい者福祉の充実 ・人づくり、地域づくり (1) 生涯スポーツの推進、(2) 地域づくりへの参加促進 ○花巻市行政評価委員会による評価(6施策) 行政評価委員会 10月16日～11月11日 全体会 2回開催、部会 2回開催、評価報告書を市ホームページで公表
(2)広域的な連携の推進	○大学との連携 岩手大学との意見交換会(H26年3月17日) ○ILC誘致に対する協力 岩手県国際リニアコライダー推進協議会へ加入(H25年10月16日)
(3)適正な事務の執行	市営建設工事における変動型最低制限価格制度の試行(H25年5月)

2 成果指標

成果指標名	成果指標設定の考え方 (なぜ、この指標で成果を測ることにしたのか)	成果指標の測定企画 (どのように実績を把握するのか)	単位	数値区分	H23	H24	H25 (基準年度)	H26	H27	H28
					目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値

3 成果指標の達成状況

達成度	達成状況に関する背景・要因

4 施策を構成する事務事業一覧

番号	事務事業名	担当課	施策への貢献度	貢献度の判断理由
	事業内容(実績)			
1	行政評価推進事業	秘書政策課	B	ブレ評価として6施策を評価したが、今後は、全施策の評価を実施し、総合計画の進行管理に活用する。
	事務事業評価の実施(204事業)、行政評価ブレ評価の実施(6施策) 行政評価委員会の開催(全体会・部会 計 4回開催 6施策評価実施)			
2	情報公開推進事業	総務課	B	ホームページや市広報誌により、市の情報公開制度を市民等に対し周知している。
	情報公開の推進 (市ホームページ・市広報誌における制度周知 各1回、情報公開審査会の開催 1回)			
3	入札事務(一般行政経費)	契約管財課	B	入札制度の改革にり、入札の公平性、公正性、透明性の確保に努めている。
	変動型最低制限価格による市営建設工事入札件数 273件(H25年6月～H26年3月)			

5 施策を構成する事務事業の検証

(①市民ニーズや市の関与の必要性が低下した事業、②投入コストのわりに成果が低い事業、③施策への貢献度の低い事業はないか)

(施策の目標を達成するため、さらに成果の向上を図る事業はないか)

・まちづくり総合計画の策定を機に、事務事業より上位の施策単位での行政評価システムを実施しているが、総合計画を着実に進行するため、PDCAサイクルに関する職員意識を高める必要がある。

(新たに取り組むべき事業はないか)

6 施策の総合的な評価

(課題)

- ・行政評価を実際に担当する職員の評価に対する意識を高めることが必要。
- ・近隣自治体や県などとの情報交換や大学などの専門的な意見を取り入れることが必要。
- ・入札制度の運用においては、公平性、公正性、透明性が確保されることが必要。

(今後の方向性)

- ・いわゆるPDCAサイクルが全庁的な取組みとなるよう職員の意識改革を図り、行政評価の成果を総合計画の進行に反映する。
- ・市民参画による行政評価を進めるため、行政評価委員会の充実を図る。
- ・広域的な視点による行政運営を目指し、近隣自治体や県などと緊密に情報交換するなど、広域的な連携を推進する。
- ・地域における重要な人的・知的資源である大学との連携を強化し、専門的な視点での意見を市の施策に反映させる仕組みをつくる。
- ・入札制度の公平性、公正性、透明性を確保するため、常に入札制度の検証と改革に努める。